



LEDバルブレボリューション ヘッドライト専用

警告 -CAUTION-

- ▶装着前に必ず、後方スペースが必要となりますので事前にご確認ください。
- ▶装着後、防水処理が十分であるかご確認ください。
- ▶走行中に本製品、及びライトユニットなどが脱落や破損しないように十分ご注意ください。

お客様へ

- 本製品は12V車専用です。12V以外の車両には使用しないでください。
- 本製品を自動車以外やコーナリングランプなどに使用しないでください。
- 本製品の取り付けは専門の技術と経験が必要です。安全のために必ず整備工場や自動車電装品取扱い店にて取り付けを行ってください。
- 本製品の取り付けは取扱い店様にて取り付け可否を確認にいただいたうえで取り付けを行ってください。車種によっては取り付けできない場合があります。
- 本製品を使用中に不具合が発生した場合、速やかに使用を中止し純正指定のバルブへお戻しください。
- 取り外した純正バルブは大切に保管してください。

取扱い・取り付け店様へ

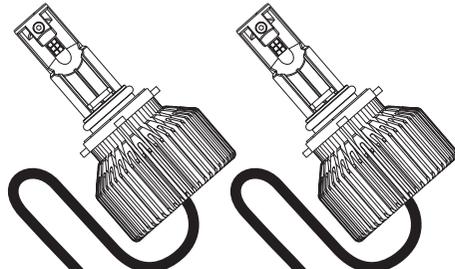
- 本取扱い説明書は製品取り付け後にお客様へお渡しください。
- 本紙、裏面の保証書の記入欄は必ずご記載ください。

ご使用上の注意

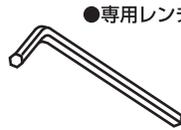
- 停車時の連続点灯は避けてください。また、本製品はハロゲンバルブやHIDに比べて発熱量が少なくなっていますので、ヘッドライトに雪などが付着しても溶けない場合があります。
- 本製品を取り付け後、対向車を眩惑させないように、必ず、灯具の光軸調整を行ってください。
- 本製品は保安基準の性能要件を満たした製品ですが、純正バルブと異なった光に見えることや車両ヘッドライトのリフレクターの状態やバッテリー電圧の低下などの要因、または地域の検査員によっては車検に通らない事があります。
- アイドリングストップ装着車やバッテリーが弱っている車両では、エンジン始動時にチラつくなどの症状が発生する場合があります。

構成部品 取り付け前に必ず部品内容をご確認ください。

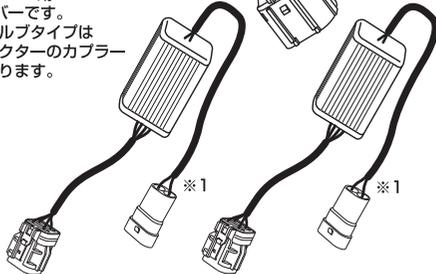
- バルブ×2
※イラストはHB4用バルブユニットです。その他のバルブタイプは形状が異なります。



●専用レンチ ×1



- DCドライバー×2
※1イラストはHB4用DCドライバーです。その他のバルブタイプはバルブコネクタのカブラー形状が異なります。



●本紙取扱い説明書 ×1

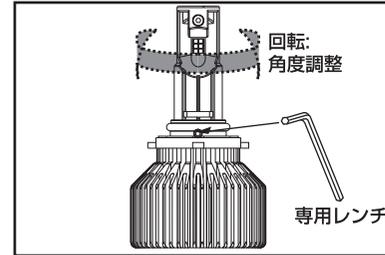
危険 感電注意 分解禁止

- 電源スイッチがONの場合は本体及びコード等には絶対触らないでください。
- 絶対に本体及びコード等に加工を加えたり、分解しないでください。
- 車両のバッテリーターミナルを必ず外して、各コネクタ、バルブ等を脱着してください。
- 回路やハーネス等は絶対に改造しないでください。
- テスター等による回路診断を行わないでください。

●HB3/HB4

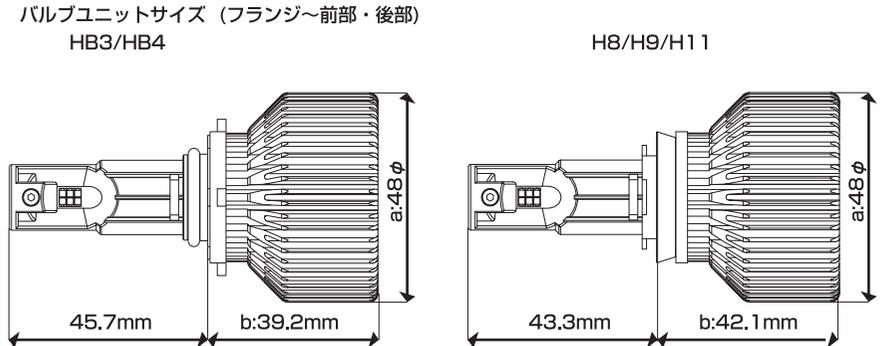
●H8/H9/H11

バルブの調整 ※イラストはHB4ですが、その他のバルブタイプも同じ要領で作業してください。

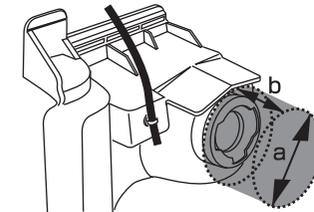


1. 専用レンチを使用し、フォーカス調整ネジをゆるめます。
2. お取り付けのランプユニットにあわせてLED発光素子の角度調整をします。
※左右に90°以上の調整は行わないでください。(内部の回路が破損する恐れがあります。)
3. 専用レンチでフォーカス調整ネジをしめてロックします。
※フォーカス調整ネジはしめ過ぎないようにしてください。

取り付けに必要なライト後部クリアランス



バルブヒートシンク部直径: a-48φ
バルブヒートシンク部長さ: b-各バルブサイズ



- バルブ開口にランプハウジング形状に突起や凹凸がない。
- ランプ後部に a, b のスペースがある。

取り付けに必要な工具

一般工具・ビニールテープ・結束バンド

取り付け前に点灯確認

使用パーツを簡易接続システム全体の作動(正常点灯)を確認後パーツの取り付け(設置)を確実に行ってください。
※各パーツ並びにシステムが正常作動する事を事前に確認する事で、作業の安全性とトラブルを未然に防ぐために必ず実行してください。

お取り付け上の注意 ※装着前に必ずご確認ください。

- 本製品の特性上、ランプユニット裏にフタがついている車両にはご使用できません。
- 本製品の取り付け作業後に各電装品(ランプ・ワイパーオーディオなど)が正常に作動するかご確認ください。
- ボルト・ナットの締めつけは規定のトルクで行ってください。
- 車両、及び本製品のコネクタ脱着する際はコネクタ本体を持ち確実に行ってください。接続不良の原因となります。
- 配線の取り回しは純正配線に沿ってまとめ、急角度に折り曲げたり結束バンドなどで強く縛らないでください。断線の原因となります。
- 車両配線やバルブ本体、ドライバーの配線等を強く引っばらないでください。●LEDバルブの発光部分には触れないでください。



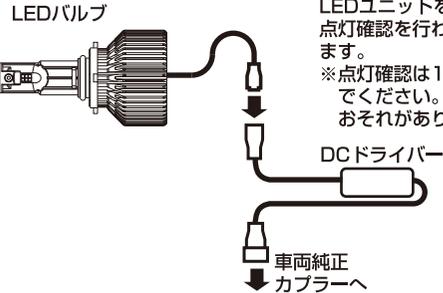
LEDバルブレポリッシュン ヘッドライト専用

取り付け説明書

※イラストはHB4ですが、その他のバルブタイプも同じ要領で作業してください。

1.ハーネス接続図

※イラスト及び、説明文章は1灯分となります。もう一方も同様の作業で行ってください。



LEDユニットをランプに取り付ける前に、簡易接続して点灯確認してください。点灯確認を行わず発生したトラブルに関しましてはクレームの対象外となります。

※点灯確認は10秒以上行わないでください。点灯したバルブは直視しないでください。バルブは点灯中・直後は高温になっているためヤケド等のおそれがあります。冷ました上で取り付け作業を行ってください。

危険

- 余分な配線を束ねる際に強くしめ過ぎてコードの被覆に損傷をあたえないように調節してください。
- ハーネスは可動部や高温部を避けてとりまわしてください。

3.LEDユニット取り付け方法

※イラスト及び、説明文章は1灯分となります。もう一方も同様の作業で行ってください。

図1 リフレクターに対する照射方向



●本紙、表面の**バルブの調整**に従って発光面を調整。

- (1) サービスマニュアルを参照し車体からランプを取り外し、バルブのカプラー・ノーマルバルブを取り外します。
※車両によって異なります整備解説書に従ってください。
- (2) 左の図1をご参照のうえ、灯具のリフレクターに合わせてLEDバルブ発光面を調整してください。
※下の図2をご参照のうえ、照射光が純正バルブと同じ配光になるように調整してください。
- (3) LEDユニットをノーマルバルブと同様に取り付け、バルブのカプラーを接続します。
※HB3は付属のOリングに付け換えてください。
- (4) ランプユニットを取り外した逆の手順で車体に取り付けます。

図2 壁を照射させると以下ようになる

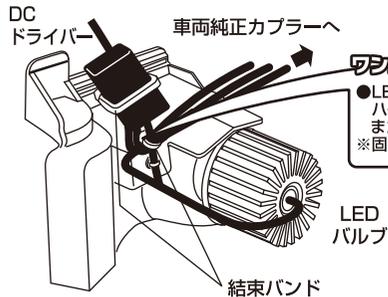


▶壁を照射させると、カットオフラインが確認できます。



▶壁を照射させると、光が中心の集まり楕円状になります。

●本紙、表面の**バルブの調整**に従って発光面を調整。



ワッシャー付タイバンド

●LEDバルブ脱落防止のために…
ハーネスを結束バンドなどで車両側と固定し、LEDユニットを固定します。
また、DCドライバー本体を結束バンドなどで車両側ハーネスなどに固定します。
※固定の際に縛りすぎるとハーネスの被覆を破損して漏電するおそれがあります。

注意

- LEDバルブの取り付けは慎重に作業を行ってください。ランプをキズつけたり、LEDバルブを破損してしまうおそれがあります。
- 車種により本製品、及び純正部品等に多少の加工が必要となる場合があります。加工後の返品・クレーム等はお受けできませんので、加工の際は慎重に作業を行ってください

4.最後に

(1)上記のハーネス配線図を参照し配線を接続し点灯テストを行い正常である事を確認してください。